

歴史遺産研究

Bulletin of the Department of Historic Heritage,
Tohoku University of Art and Design

第19号

目次

論文

古墳時代中期における群集墳の土器儀礼 — 北関東地域を事例に —

山本 翔太 YAMAMOTO Syota (1)

変わりゆく宿坊街と人々 — 山形県鶴岡市羽黒町手向における宿坊運営・経営形態の変遷 —

伊藤 颯希 ITO Satsuki (11)

早池峰岳流神楽の伝播と継承 — 白土・外山・学間沢神楽を事例に —

千田 拓未 CHIDA Takumi (21)

明治期の旧篠原家 — 店卸帳から見る変遷 —

稲葉 友紀 INABA Yuki (31)

『上山名産名所番付』再考 — 見立て番付の性格 —

大城里佳子 OKI Rikako (39)

報告

山形県酒田市生石2遺跡発掘調査概要報告4

青野 友哉 AONO Tomoya

佐藤 祐輔 SATO Yusuke

渡部 裕司 WATANABE Yuji (45)

北海道伊達市有珠モシリ遺跡発掘調査概要報告5

青野 友哉 AONO Tomoya

永谷 幸人 NAGAYA Yukihiro

三谷 智広 MITANI Tomohiro (51)

史跡大坂城石垣石丁場跡(小豆島石丁場跡)分布調査報告2—豆腐石丁場

北野 博司 KITANO Hiroshi

石川 諒 ISHIKAWA Ryo

岡崎 竣矢 OKAZAKI Syunya

菊地 恵 KIKUCHI Megumi

岸柳 壮太 KISHIYANAGI Sota

穴戸 智紀 SHISHIDO Tomoki

澁谷 歩理 SHIBUYA Ayuri

高橋 まな TAKAHASHI Mana (61)



TOHOKU UNIVERSITY
OF ART & DESIGN

2025年

東北芸術工科大学
歴史遺産学科

東北芸術工科大学

歴史遺産研究

第 19 号 2025年

目 次

Contents

論 文

古墳時代中期における群集墳の土器儀礼 — 北関東地域を事例に —

山本 翔太 YAMAMOTO Syota 1

変わりゆく宿坊街と人々 — 山形県鶴岡市羽黒町手向における宿坊運営・経営形態の変遷 —

伊藤 颯希 ITO Satsuki 11

早池峰岳流神楽の伝播と継承 — 白土・外山・学間沢神楽を事例に —

千田 拓未 CHIDA Takumi 21

明治期の旧篠原家 — 店卸帳から見る変遷 —

稲葉 友紀 INABA Yuki 31

『上山名産名所番付』再考 — 見立て番付の性格 —

大城里佳子 OKI Rikako 39

報 告

山形県酒田市生石2遺跡発掘調査概要報告4

青野 友哉 AONO Tomoya

佐藤 祐輔 SATO Yusuke

渡部 裕司 WATANABE Yuji 45

北海道伊達市有珠モシリ遺跡発掘調査概要報告5

青野 友哉 AONO Tomoya

永谷 幸人 NAGAYA Yukihiro

三谷 智広 MITANI Tomohiro 51

史跡大坂城石垣石丁場跡(小豆島石丁場跡)分布調査報告2－豆腐石丁場

北野 博司 KITANO Hiroshi

石川 諒 ISHIKAWA Ryo

岡崎 竣矢 OKAZAKI Syunya

菊地 恵 KIKUCHI Megumi

岸柳 壮太 KISHIYANAGI Sota

穴戸 智紀 SHISHIDO Tomoki

澁谷 歩理 SHIBUYA Ayuri

高橋 まな TAKAHASHI Mana 61

2023年度 歴史遺産学科 卒業論文

《考古学》

- 田代 弦太 貝製平玉における粗製品の生産と使用に関する考察
－北海道における縄文中期～続縄文期の遺跡を事例に－
- 山田 幸風 福島県宮畑遺跡における土器の出土パターンと形成過程の検討
- 丹 郁弥 小国町黒澤地区における石棒の民俗考古学的研究
- 川瀬 理子 東日本における縄文時代のサメ歯利用について
- 渡邊心乃美 山形市印鑰神明宮所蔵蕨手刀の型式学的検討

《考古学・歴史遺産マネジメント》

- 石川 楓 市街地における農業用水路の保存・活用事業の展開－山形市・山形五堰を事例に－
- 高橋 千夏 山形に遺る石橋－山形県内における明治期の土木遺産について－
- 山本 翔太 古墳時代中期における群集墳の展開と土器儀礼について－北関東地域を事例として－
- 高橋 友貴 名取市域の石像狛犬－形態変遷と地域性－

《文献史学》

- 高橋 香乃 近世の山形盆地の水の維持管理について－蔵王成沢地区を事例として－
- 井上 千遥 近代における農村の土地所有－山形県南村山郡堀田村成沢の事例より
- 大城里佳子 天保年間『上山名産名所番付』再考－見立番付の性格－
- 熊倉 沢斗 「裏切り者」の誕生－新政府と同盟側からの視点で－
- 山田 彩乃 製糸業から見る須坂の水車動力
- 大井 孝充 宮城県名取郡生田村について

《民俗・人類学》

- 千田 拓未 早池峰岳流神楽の伝播と継承－白土・外山・学間沢神楽を事例に－
- 八巻脩羅斗 学校のトイレの整備に関する研究－山形県内の学校を事例として－
- 阿部なつみ 漁師浜における龍神信仰の諸相－宮城県石巻市牡鹿地区沿岸地域を事例に－
- 高畑 尚都 戦争遺跡の保存と活用現状－長野県長野市松代大本営を事例に－
- 渡邊 結羽 現代の農家の女性の働き方についての研究－山形県村山地方の女性農業者を事例として－
- 山口 祐未 水神信仰と伝承・祭事の融合と文化変容－山形県西置賜郡長井市の水神信仰を事例に－
- 庄司 寧生 現代における柴燈護摩会－山形県寒河江市慈恩寺を事例として－
- 小野寺笙子 高齢者の社会的役割から見る長寿の祝い

《民俗・人類学》

- 稲葉 友紀 明治期の旧篠原家－店卸帳から見る変遷－
- 佐々木愛花 まつりで繋がる人と人－島田飴まつりを事例に－
- 信夫 美月 寺院過去帳に見る新庄藩の死亡構造－接引寺過去帳を事例に－
- 小山三四郎 秋保と都市を繋ぐもの－秋保電鉄の事例を参考に
- 伊藤 颯希 変わりゆく宿坊街と人々－山形県鶴岡市羽黒町手向における宿運営・経営形態の変容－

東北芸術工科大学『歴史遺産研究』寄稿要項

1. 歴史遺産研究は東北芸術工科大学歴史遺産学科に関連する諸科学に関する論文・研究報告、調査報告等を掲載・発表することにより、学科教育と研究の発展に寄与するものである。
2. 歴史遺産研究に投稿することができる者は、以下の通りとする。1)東北芸術工科大学の教職員(同客員、非常勤の教員を含む)、2)東北芸術工科大学の名誉教授、3)その他、歴史遺産学科において適当と認めた者。
3. 原稿執筆における使用言語は日本語・英語を原則とする。
4. 寄稿する原稿には英文タイトルを添付する。
5. 原稿はA4版横書き、1頁2段組で2,050字(25字×41行)とし、十分な余白を取る。(図、表、写真、図版などはそれぞれ別頁として準備する。さらにそれらのキャプションを別途準備する)。図版類の版下は1頁縦22cm×横14cmとする。
6. 原稿はパソコンで作成し、原稿の提出先は東北芸術工科大学歴史遺産学科とする。
7. 掲載した1原稿につき、別刷り50部までを無償とし、それ以外は筆者の負担とする。
8. 歴史遺産研究に掲載された論文等の著作権は歴史遺産学科に帰属するものとする。
9. 掲載した1原稿につき、抜刷り50部までを無償とし、それ以上は筆者の負担とする。
10. 歴史遺産研究に掲載された論文等の著作権は、歴史遺産学科に帰属するものとする。

執筆者紹介

山本 翔太(東北芸術工科大学芸術学部 卒業生)

伊藤 颯希(同 上)

千田 拓未(同 上)

稲葉 友紀(同 上)

大城里佳子(同 上)

北野 博司(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター長 教授)

青野 友哉(東北芸術工科大学芸術学部 教授)

東北芸術工科大学 歴史遺産研究 第19号/2025

令和7年3月31日 発行

編集・発行 東北芸術工科大学芸術学部歴史遺産学科

〒990-9530 山形市上桜田3-4-5

印刷 株式会社大風印刷



Bulletin of the Department of Historic Heritage, Tohoku University of Art & Design

**Vol.19
2025**

Table of Contents

Chief Articles

Ritual using pottery of clustered minor tumuli in the Middle Kofun period — A case study of the Northern Kanto region —
YAMAMOTO Syota (1)

The Changing Shukubo Town and People
— Changes in Shukubo Operation and Management in Touge, Haguro-machi, Tsuruoka City, Yamagata Prefecture —
ITO Satsuki (11)

A case study of Transmission and Inheritance of Hayachinetake-ryu Kagura — Shirotuchi, Sotoyama and Gakumazawa Kagura —
CHIDA Takumi (21)

The Former Shinohara Family in the Meiji Period — Transition as considered from the Inventory Book —
INABA Yuki (31)

Reconsidering “Kaminoyama Meisanmeisyo banzuke” — The nature of the historical document known as the Mitate Banzuke —
OKI Rikako (39)

Research notes

Overview on Archaeological Excavation of the Oishi 2 site in Sakata City, Yamagata Prefecture, Vol.4
AONO Tomoya
SATO Yusuke
WATANABE Yuji (45)

Overview on Archaeological Excavation of the Usumoshiri site in Date City, Hokkaido, Vol.5
AONO Tomoya
NAGAYA Yukihiro
MITANI Tomohiro (51)

Survey on Quarry Ruins for Osaka Castle in Shodoshima, Kagawa Pref.
KITANO Hiroshi
ISHIKAWA Ryo
OKAZAKI Syunya
KIKUCHI Megumi
KISHIYANAGI Sota
SHISHIDO Tomoki
SHIBUYA Ayuri
TAKAHASHI Mana (61)